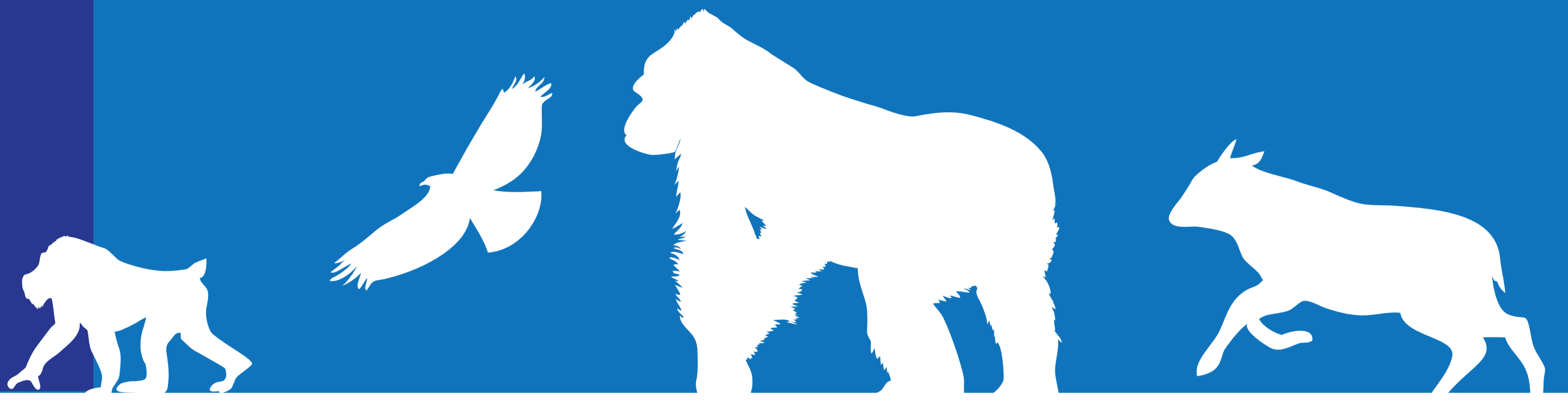


2019

4/13 (Sat.)



野生動物学のすすめ

Introduction of Wildlife Science

参加費 無料
※入園料は必要です

1 日目

講演会

京都の自然と野生動物とのかかわり

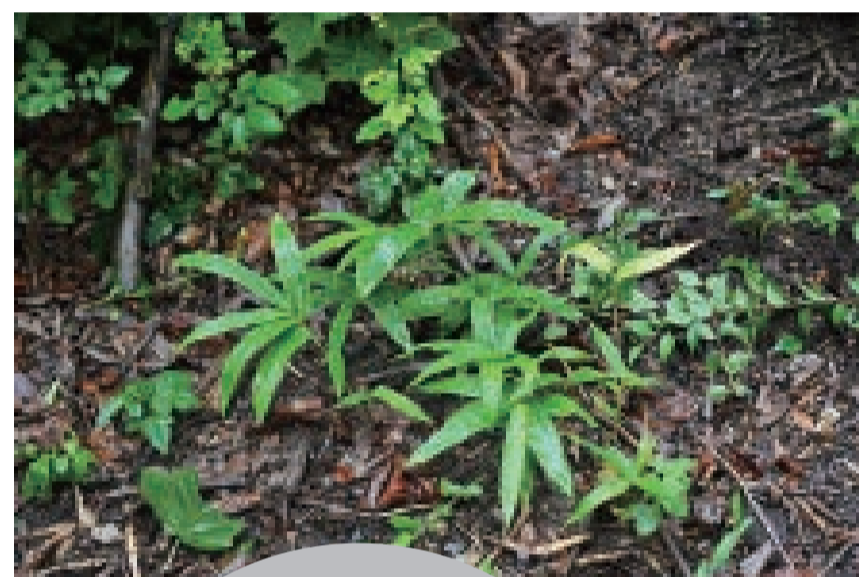
13:30 ~ 15:00

祇園祭とニホンジカ ~ 伝統行事から野生動物との付き合いを考える ~



ひがしぐち りょう
東口 涼 (京都大学大学院地球環境学助教 / チマキザサ再生委員会)

日本を代表する祭礼・祇園祭。自然とは全く無縁な街なかのお祭りのようですが、実は三山の森と深いつながりがあります。ニホンジカと祇園祭の粽に使用されるチマキザサをキーワードに、京都における野生動物との付き合いを考えます。



チマキザサ

ブース展示

野生動物の保全等に
取り組む NPO 団体などに
よる活動内容を紹介します。

10:00~15:00

@ 芝生広場

琵琶湖疏水と魚と水草



おだ きみさと
小田 龍聖 (京都大学大学院農学研究科 / 環境デザイン学分野)

京都の南禅寺・岡崎地域には琵琶湖疏水の水を利用した池のある庭園が多く存在し、平安神宮に生息するイチモンジタナゴに代表される琵琶湖由来の魚を確認することができます。この地域の池のある庭園、水路、河川のいたるところに琵琶湖の生物が見られます。琵琶湖疏水から京都に流れ込む魚類と、それらを支える水草を通して、住民や観光客と水生生物との関係について考えます。

定員

80 名

※申込不要
※先着順

場所

レクチャー
ルーム

この世は 不思議！展

野生動物の研究者たちの
研究内容に関連した画像や動画を
展示しています。

9:00~16:30

@ 図書館カフェ
熱帯動物館

体験型学習プログラム

4 園館連携ワークショップ 10:00~12:00

4 園館連携事業の一環として、少人数参加型の体験学習プログラムを提供するとともに、ブース出展を行います。

どうぶつしあわせプロジェクト
~ツキノワグマの小さな森編~ (京都市動物園)

10:00~10:45 @ 動物園京都の森・クマ舎 ※14日も行います!

定員
10 名

要
申
込

植物園副園長の植物ガイド in 京都市動物園

①10:00~10:30, ②11:00~11:30 @ 動物園京都の森 (京都府立植物園)

定員
各回
10 名

要
申
込

京都水族館館長の京都市動物園解説ツアー (京都水族館)

①10:00~10:30, ②11:00~11:30 @ 動物園内各所

定員
各回
10 名

要
申
込

昆虫がつくる繊維 ~ 「まゆ」から糸を取り出そう ~

10:00 ~ 12:00 @ レクチャールーム (京都市青少年科学センター)

生物多様性クイズ (京都市環境政策局環境企画部環境管理課)

10:00 ~ 12:00 @ レクチャールーム前

申込方法

募集期間

2019年4月1日(月)~11日(木) 必着

申込方法

メール又は FAX にて、
「参加希望のプログラム名」
「参加者の住所」「氏名」「年齢」「学年」
「電話番号」(複数名の場合は全員の氏名)
を明記の上お申し込みください。

メール:

ikimonomanabi@city.kyoto.lg.jp

FAX: 075-752-1974

※お申込みいただくプログラムの数に上限はありませんが、時間の重複にご注意ください。
※申し込み多数の場合は抽選となります。
※定員に余裕がある場合は、当日整理券を配布します。

主催 京都市動物園, 京都大学野生動物研究センター
後援 京都大学霊長類学・
ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院

お問い合わせ
京都市動物園 生き物・学び・研究センター
電話 075-771-0210

